



第4期

郡山市 教育振興基本計画

次の100年を拓く教育の“^{コンパス}羅針盤”
一人一人のウェルビーイングと
「学び」を高める 郡山の教育



令和7(2025)～令和11(2029)年度
郡山市教育委員会

概要版

施策の体系

● 学校教育

基本理念	基本目標	施策	事業群	事業名
1 個性を伸ばし 生きる力を育む 学校教育の推進 ともに学び、 ともに育み、 未来を拓く教育の創造		(1) 生涯にわたって学び 続ける力・確かな学力 の育成	①「主体的・対話的で深い学び」の実現による学び の変革 重点	「郡山市の学校教育推進構想」「学校教育指導の重点」の活用による「学び の変革」の推進
			②グローバルに活躍する人材の育成	語学指導外国人派遣事業／小中学校英語教育推進事業 拡充
			③小中学校一貫・連携教育の充実	学力向上支援事業
			④教育DXによる学び方と教え方の変革 新規・重点	教育のDXによる「学びの変革」と情報モラル教育の推進 新規 教育のDX推進事業／小中一貫プログラミング教育推進事業 教育データの利活用 新規
			⑤言語活動・読書活動の充実	学校司書支援事業／読書活動・新聞活用推進事業 拡充
			⑥特色ある教育の充実	【再掲】小中一貫プログラミング教育推進事業
			⑦学力テスト等を積極的に活用した指導改善	【再掲】学力向上支援事業
			⑧学校における指導改善の取り組みへの支援	教育研修事業
			⑨学級力の向上	【再掲】「郡山市の学校教育推進構想」「学校教育指導の重点」の活用による 「学びの変革」の推進
			⑩適正な学校規模・学校配置 新規・重点	適正な学校規模・学校配置の推進 新規
		(2) 人権尊重と豊かな心の 育成	①いじめ・虐待への対応の充実・強化	いじめ防止等啓発事業／郡山市いじめ問題対策連絡協議会 新規 児童虐待防止対策事業 新規 ／ヤングケアラーへの支援 新規
			②伝統・文化等に関する教育の推進	郷土を学ぶ体験学習
			③音楽を通じた豊かな感性や情操の養成	心のハーモニー学校音楽振興事業／学校音楽環境整備事業 新規
			④持続可能な開発のための教育（ESD）の推進 重点	「学び」を「行動」につなげる教育の充実 新規 郡山ユースカウンスル事業 新規 ／森林環境学習
			⑤キャリア教育の充実	職場訪問体験／キャリア教育推進事業 新規
		(3) 体力・運動能力の向上 と食育の推進	①体力向上のための学校体育の充実	小中学生の体づくり推進事業
			②健康教育の充実	学校保健体育指導事業／児童生徒の健康づくり事業
			③食育の推進と学校給食の充実 新規・重点	小中学校食育推進事業／あんしん給食・食育推進元気アップ事業 学校給食費支援事業 新規 ／中学校給食センター整備事業 新規
		(4) 誰一人取り残されない 学びの保障に向けた 特別支援教育の推進	①個に応じた指導の充実	専門カウンセラー配置事業／特別支援教育巡回相談事業 郡山市特別支援教育ニコニコサポートプラン 小中学校特別支援教育派遣事業
			②支援体制の充実 重点	
	(5) 教職員の資質向上と 学校の働き方改革の 更なる加速化	①教職員研修の充実	【再掲】教育研修事業	
		②学校マネジメント力の向上	【再掲】教育研修事業	
		③メンタルヘルス対策の推進	郡山市教職員ストレスチェック事業	
		④わかる・できる授業づくりの推進	【再掲】教育研修事業／教師塾・授業づくりサポート事業 新規 休日における中学校部活動の地域展開推進事業 新規 「働き方改革取組事例集」等の周知強化 新規 学校法律相談事業 拡充 ／【再掲】教育のDX推進事業 【再掲】教育研修事業／【再掲】教師塾・授業づくりサポート事業 新規	
		⑤教職員の「働き方改革」の推進 新規・重点		
	2 家庭や地域と一 体となった豊か な学校教育環境 の形成	(1) どの子も思う存分 学べる環境づくり	①不登校への対応強化 重点	校内教育支援センター（サポートルーム等）の設置の促進 新規 スクールカウンセラー配置事業／適応指導事業
			②特別支援教育の推進 重点	【再掲】小中学校特別支援教育派遣事業
③学習環境の整備・充実			複式学級補助員派遣事業／小学校における教科担任制推進事業	
④人的支援による指導・相談体制の充実 重点			スーパーティーチャー（教科専門員）派遣事業 【再掲】スクールカウンセラー配置事業／【再掲】学校法律相談事業 拡充	
⑤就学支援の充実 重点			特別支援教育就学奨励費支給及び就学援助事業 奨学資金給与及び篤志奨学資金給与 子どもの学習・生活支援事業（かくと塾） 新規 ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業 新規	
			⑥帰国児童生徒・外国人児童生徒等への教育の推進	外国人児童生徒等教育相談員派遣事業
			⑦被災した児童生徒の生活・学習環境の整備と心の ケア	被災児童生徒就学支援／【再掲】スクールカウンセラー配置事業
(2) 連携教育の推進			①地域とともにある学校づくりと家庭との連携 重点	地域学校協働活動推進事業（働き方改革） 新規 コミュニティスクール促進事業 拡充
			②郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 新規・重点	郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 新規
			③学校施設の社会開放	夜間照明施設使用に関する事務
(3) 新しい時代の学びの 実現に向けた学校教 育施設の整備		①校舎や屋内運動場等の整備 重点	学校施設長寿命化改修事業／学校施設環境整備事業 学校施設の気候変動対策 新規 【再掲】適正な学校規模・学校配置の推進 新規	
		②教材や設備等の整備	小中学校教育環境整備事業／小中学校理科教育設備整備事業	
		③学校図書館の充実	小中学校図書館図書整備事業	
(4) 児童生徒の安全・安心 の確保		①通学路の安全点検と対策の検討・実施	通学路等交通安全確保事業 拡充	
		②児童生徒の防犯対策	防犯ブザーの児童への配付 車両による不審者警戒・情報提供サポーター事業 子ども見守り隊の活動支援	
		③地域・関係機関との連携		
		④学校における放射線対策の充実	放射線教育サポート事業	
(5) こどもの新たな学びの 実現に資する教育体 制の構築		【再掲】①持続可能な開発のための教育（ESD）の 推進 重点	【再掲】「学び」を「行動」につなげる教育の充実 新規 【再掲】郡山ユースカウンスル事業 新規	
		②児童生徒と向き合える環境づくり 重点	中学校・義務教育学校部活動指導員活用促進事業 拡充 【再掲】スクールカウンセラー配置事業／【再掲】学校法律相談事業 拡充	
		③教育DXと国際化の推進	【再掲】教育のDX推進事業	
		④通学区域の弾力的運用	通学区域の弾力化	
		⑤土曜日等の教育環境の充実	地域学校協働活動推進事業（地域未来塾） 新規	

●学校教育

基本理念	基本目標	施 策	事業群	事業名
	3 未来へつなぐ 教育機関の 充実	(1) 幼児期における教育の質の向上	【再掲】①郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 新規・重点	【再掲】郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 新規
			②幼稚園における教育の質の向上と保護者負担の軽減	私立幼稚園運営費補助事業 / 私立幼稚園教職員研修費補助事業
			③幼児教育・保育施設の特性を踏まえた取り組みの推進	認可外保育施設絵本配布事業 事業所内認可外保育施設保育遊具等購入支援補助事業
		(2) 私立学校の充実	①私立学校への支援 ②市立学校と私立学校の交流促進	私立学校等振興事業 【再掲】教育研修事業 / 【再掲】郡山ユースカウンシル事業 新規
		(3) 高等教育機関との連携	①高等教育機関への支援	サイエンススクールNOKO / 中央キッズスクール

●生涯学習

基本理念	基本目標	施 策	事業群	事業名
ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造	4 社会全体で取り組む こどもの学びや育ちの支援	(1) 地域における家庭教育支援の強化	①家庭教育に関する機会や情報の提供 重点 ②親子のふれあい体験活動等の充実 重点	家庭教育充実事業 【再掲】子どもの学習・生活支援事業（がくと塾） 新規 【再掲】ひとり親家庭等こどもの生活・学習支援事業 新規 家庭教育ふれあい事業 拡充 / 子ども読書活動推進事業
		(2) 幼児期の教育の質の向上と家庭の養育力の向上	【再掲】①郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 新規・重点 ②子育て家庭に対する相談体制の充実	【再掲】郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進 新規 【再掲】家庭教育ふれあい事業 拡充
		(3) 次世代の「学びたい」を支援	①青少年の社会参加や相互交流の促進 新規・重点 ②青少年団体等の育成・支援 ③社会教育施設の更なる連携 新規・重点	青少年の社会参加活動支援 / 青少年の国内交流事業 広域圏高校生の学びの広場事業 新規 地域学校協働活動推進事業 新規 【再掲】郡山ユースカウンシル事業 新規 青少年団体及び青少年育成団体の支援 MLA連携 ¹ 新規
			①相互学習や交流の場の創出 重点 ②地域における家庭教育支援体制の充実 重点	【再掲】家庭教育充実事業 【再掲】家庭教育ふれあい事業 拡充 / こどもの居場所支援活動 拡充
		(4) 家庭、地域と学校等の連携・協働による地域の教育力の向上		
		(5) こどもの良好な成育環境の確保	①地域でこどもを育てる環境づくり 重点 ②安全・安心な居場所づくり	青少年健全育成推進協議会補助事業 / 街頭補導活動事業 【再掲】郡山市いじめ問題対策連絡協議会 新規 【再掲】児童虐待防止対策事業 新規 【再掲】ヤングケアラーへの支援 新規 放課後児童健全育成事業 / 【再掲】こどもの居場所支援活動 拡充
	5 生涯学習社会を実現する学びと成長の ² エコシステムの構築	(1) 全世代型アクティブラーニングの環境づくり	①人生100年時代に対応した生涯学習力の向上 ②図書館資料の提供と読書活動の推進 ③ICTを活用した学習支援 重点 ④学びを支える人材の育成 重点 ⑤施設の効率的運営と整備	地区・地域公民館定期講座等開催事業 中央公民館定期講座等開催事業 図書館資料貸出事務 / 【再掲】子ども読書活動推進事業 オフライン分館のオンライン化 新規 Wi-Fi環境の整備 / 電子書籍導入事業 拡充 【再掲】オフライン分館のオンライン化 新規 / ICTの活用 新規 公民館職員研修 拡充 / 社会教育主事・社会教育士の育成 新規 公民館維持管理事業 拡充
			①学習機会や情報の提供 重点 ②生涯学習実践者・団体の育成 ③地域活動への支援	生涯学習支援事業 / 生涯学習情報配信事業 新規 【再掲】地区・地域公民館定期講座等開催事業 【再掲】中央公民館定期講座等開催事業 地区・地域公民館共催事業 / 中央公民館共催事業
		(3) 文化・芸術・スポーツの振興	①文化芸術活動の充実 ②文化財の保存・継承と活用 ③生涯スポーツ・レクリエーションの推進 重点	音楽文化芸術振興事業 / こころに響くハーモニー事業 【再掲】中央公民館共催事業 / 美術館展覧会等活动推進事業 美術品収集調査研究事業 / 【再掲】MLA連携 ¹ 新規 指定文化財保護事業 / 民俗芸能伝承保存事業 【再掲】地域学校協働活動推進事業（地域未来塾） 新規 【再掲】地域学校協働活動推進事業（動き方改革） 新規 スポーツ教室の開催 / 郡山市民体育祭の開催 スポーツ・レクリエーション祭の開催 / 郡山シティーマラソン大会の開催 郡山市スポーツ少年団への支援 / パラスポーツ教室の実施 新規
			①地域課題解決に向けた仕組みづくり ②学びの成果を活かす環境づくり	【再掲】地区・地域公民館定期講座等開催事業 【再掲】中央公民館定期講座等開催事業 【再掲】地区・地域公民館共催事業 【再掲】中央公民館共催事業 【再掲】地区・地域公民館定期講座等開催事業 【再掲】中央公民館定期講座等開催事業 【再掲】地区・地域公民館共催事業 【再掲】中央公民館共催事業
		(4) 多文化共生と社会包摂・生涯学習の新たな展開	③生涯学習とまちづくりとの連携 ④気候変動対応型防災教育の推進 ⑤多文化共生社会の推進 重点	【再掲】地区・地域公民館定期講座等開催事業 【再掲】中央公民館定期講座等開催事業 【再掲】生涯学習支援事業 【再掲】地区・地域公民館定期講座等開催事業 【再掲】中央公民館定期講座等開催事業 【再掲】生涯学習支援事業 多文化共生推進事業 新規
			①大学や研究機関、企業等との連携 ②他分野との連携による教育機会の創出	【再掲】地区・地域公民館定期講座等開催事業 【再掲】中央公民館定期講座等開催事業 【再掲】地区・地域公民館定期講座等開催事業 【再掲】中央公民館定期講座等開催事業

1: MLA連携のMは美術館(Museum)、Lは図書館(Library)、Aは公文書館(Archives)の英語の頭文字を取ったものです。
2: エコシステムとは、「生態系」を意味する生物学の専門用語で、地域の団体や人材が密接に連携し、地域の生涯学習環境を形成していることを表しています。

基本理念

ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造

基本コンセプト

一人一人のウェルビーイングと「学び」を高める
郡山の教育

重点分野 R7(2025)－11(2029)年度

重点分野

持続可能な地域の創り手の育成・ESD※の推進

①

～未来の郡山に必要なのは「声」と「手」～

郡山がこれからも住みやすく、魅力あるまちとなるためには、地域の活力と持続可能な発展を支える人づくりが重要です。こどもたちや若者の「声」や「手」を大切にするまちを目指します。

※ESD…持続可能な開発のための教育(Education for Sustainable Development)のこと

こどもたちや若者の「声」と「手」で次のまちづくりを！
ユースカウンシル※がスタート！

次代を担うこどもたち自身が、「自分事」としてまちづくりを考え、自由に意見を述べられる機会が重要になっています。

こどもたち自身が未来の「地域」や「学校」を創っていくための課題や取り組みを一緒に考え、意見を発表するユースカウンシルを新たにスタートし、こどもたちの「声」を実現するための伴奏支援を行います。

※日本語では「わかもの会議」などと言われ、地域に住む若者たちの声を集め、地域づくりや若者のエンパワメントを目的とした協議体のこと。

参加した中学生の「こうしたい！」という思いが強く伝わってくるワークショップで、刺激を受けました。メンターとしては、話のスケールが大きくなった時、中学生が自分事として捉えることができるよう問いかけをしてサポートしました。

こうした機会が継続するのはとてもうれしいです。「自分の声を聞いてもらえた」という体験が、何事も自分事として考えるきっかけになると思います。みんなで未来の郡山を考えていけたらいいですね。



大学生メンター(福島大学) 大内 陽子さん

参加者 Interview



参加生徒(郡山第五中学校) 茂木 明日香さん

同世代の子たちと一緒に同じ課題について考える、とても貴重な経験でした。計画に意見が反映されるのは、私たちの生の声が届いたようでとてもうれしかったです。

私たちにとって学校は、一番過ごす時間の長い場所。学校をみんなが大好きで、楽しいと感じられることが大切だと思います。

これからもこうした機会があれば、過ごしやすい学校やまちを一緒につくっていけるんじゃないかなと思いました。



2024年7月に実施した郡山ユースワークショップ

中学生と大学生メンターによる6グループが提言を発表し、その一部がこの第4期計画にも反映されています。

郡山市の教育の未来

一人一人のウェルビーイングと「学び」を高める 郡山の教育





重点分野

①

地域全体で「声」を紡ぎ、「手」を取り合う

あらゆる世代の“学び”を支える

地域のつながりが希薄化しつつある中で、地域の「学び」の場を充実させ、「地域ぐるみのまちづくり」を進めることがこれまで以上に重要です。

今注目されているのが、地域の人材や団体のネットワークづくりを行い、地域の「学び」を支える地域コーディネーター※。この方々を基点に、学校や公民館が地域コミュニティの核となり、あらゆる世代が「学び」に触れることができる環境づくりを進めます。

※学校が必要とする支援に合った地域の人材を探し、学校に派遣するなど、学校や行政などとの地域のかけ橋となる役割を担う人のこと。

地域コーディネーターは、中学校区に最低1人配置され、私は湖南地区で活動しています。相談を受けた時に大切にしているのは、個人の立場に立って言葉を整理し、「学校が」、「行政が」といった大きな主語で捉えないことです。どこまでいっても困りごとは個人と個人の助け合い。そのことを忘れないようにしています。



地域コーディネーター 和田 祐樹さん

まだまだ地域コーディネーターの認知度は低いように感じます。養成講座などを開催してこの役割を学べる機会が増えたらうれしいです。自分の住む地域のコーディネーターを知るところから始めるのも大切かもしれませんね。

重点分野

②

誰一人取り残されない学びの推進

～立ち止まってもいい。ゆっくり、焦らず～

さまざまな理由で学校に行けなかったり、個性に応じた支援が必要だったり、そして海外から来ていたり、一人一人の背景や環境はさまざま。きめ細やかで手厚いサポートを行い、全てのこどもたちが、「学ぶって楽しい」を実感できる取り組みを進めます。

一歩一歩あなたのペースで

“学びたい”をサポートします

学校に行けないこどもたちに対しては、全市立学校にスクールカウンセラーを配置し、気軽に相談ができる環境づくりを進めます。一部の学校に設置している校内教育支援センター（サポートルームなど）やふれあい学級（※右記参照）においても、保護者と一緒にこどもたちの成長の過程を見守るなど、支援体制を強化していきます。

また、海外から来たこどもたちへのサポートを充実させ、学校だけでなく市全体で、文化の違いを理解し合える機会をつくります。



▶サポートルーム

自分の教室に入ることによる不安を抱えているこどもたちが、自分のペースで学習・生活できる落ち着いた環境を校内に設け、一人一人に寄り添った居場所づくりを進めています。

▶ふれあい学級（ニコニコこども館5階）

学校に行けないこどもたちの居場所として、こどもたちからの相談や学習の支援、体験活動などさまざまな支援を充実させます。



Interview

世界から来たこどもたちの声



日本に来て1年。まだ日本語は苦手だけど、相談員さんのおかげで学校が楽しいです！友達と遊ぶのも大好き！

大槻小学校3年
ワットワットさん（タイ出身）

最初は言葉が全然分からなくて、友達ができるか不安だったけど、たくさんの友達ができました！もう日本にも慣れたよ！

行健第二小学校6年
アブドゥッラさん（パキスタン出身）



1年生の時は、タブレットの翻訳機能を使ってあいさつしかできなかったけど、今はもう大丈夫！授業の内容もだいたい分かるし、学校が楽しいよ！

芳山小学校2年
ヴァシリさん（ロシア出身）



サポートする先生の声

こどもも大人も「自分たち」と違うと線を引くのではなく、お互いに自分から歩み寄る意識を持つことが大切です。違いを理解し合うことで、お互いの距離を縮めることにつながると思います。

私が、こどもたちと接する際に大切にしていることは、根気強く向き合うこと。慣れない勉強に「疲れた」、「今やりたくない」と投げ出してしまうこともあります。そんな時は、「これだけ一緒にやってみよう」と少しでも達成感が持てるような声掛けを意識しています。

相談員として、こどもたちをサポートできる時間は少ないと感じています。今以上に支援を必要とするこどもたちに手厚いサポートができる時間が取れたらいいですね。

外国人児童生徒等教育相談員（ウルドゥー語）
藤岡 裕子さん



重点分野

③

新たな課題に即応した環境づくり

～社会とともに変化する教育現場の今～

こどもたちのウェルビーイングを高めるためには、先生の働き方改革を加速させる取り組みも必要です。ICTを生かした授業や教育データの利活用など、時代に対応した“学び”のDXをさらに進めます。

教育現場をアップデート

学びのDXと働き方改革！

タブレットの導入や学習支援ツールなどを活用して、個人に合った学びを充実させながら、オンライン授業やICTを生かした新しい学習指導を取り入れます。DXを推進することで、こどもたち一人一人に向き合う時間を確保し、より質の高い教育を目指します。

また、校内業務のDXや教育研修のオンライン化、部活動の地域連携・地域移行を図り、働き方改革を進めます。先生が働きがいを感じられる環境づくりを行い、学校全体のウェルビーイングを高めます。



タブレットで各自の学びを共有



大型ディスプレイによる授業



モデル事業として外部指導者が部活動を指導



先生の授業づくりを支援するサービス「classtock」を導入



学校単位での部活動から、地域での活動へと展開する動きが進んでいます。この部活動地域展開のモデル事業として、陸上競技の指導に携わっています。参加する中学生からは、「専門的な知識を持ったコーチから指導を受けられてためになる」といったポジティブな意見が聞こえてきます。また、指導者の参加を希望制にすることで、先生が計画的に休暇を取りやすくなるなど働き方にも変化が生まれてきています。

学校だけでは部活動の継続が困難となっている今、地域の方が自分の知識や指導力を生かしたり、活動資金を援助したりするなど、多様な形でこどもたちの活動の場を守っていくことが必要になってきています。

湖南小中学校 教頭 遊佐 智則先生

計画の概要

基本理念

ともに学び、ともに育み、
未来を拓く教育の創造

基本 コンセプト

一人一人のウェルビーイングと「学び」を高める
郡山の教育

重点分野 R7(2025)
～11(2029)年度

基本目標(郡山の教育のあるべき姿)

重点分野①

学校教育

1. 個性を伸ばし生きる力を育む学校教育の推進

令和の日本型学校教育を実現する学校の働き方改革、教育DXと学び方と教え方の変革、持続可能な開発のための教育(ESD)

2. 家庭や地域と一体となった豊かな学校教育環境の形成

いじめ・不登校・虐待への対応強化、特別支援教育の推進、地域とともにある学校づくりと家庭との連携(コミュニティスクール)

重点分野②

3. 未来へつなぐ教育機関の充実

郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の推進

重点分野③

生涯学習

4. 社会全体で取り組むこどもの学びや育ちの支援

家庭教育支援の強化、地域の教育力の向上、次世代の「学びたい」支援、こどもの居場所支援事業

5. 生涯学習社会を実現する学びと成長のエコシステムの構築

ICTを活用した全世代型アクティブラーニングの環境づくり、リカレント教育の推進、生涯学習力の向上

【国のコンセプト①】

持続可能な社会の
創り手の育成

【国のコンセプト②】

日本社会に根差した
ウェルビーイングの向上



エコシステム：「生態系」を意味する生物学の専門用語で、地域の団体や人材が密接に連携し、地域の生涯学習環境を形成していることを表しています。

第4期郡山市教育振興基本計画(概要版)

一人一人のウェルビーイングと「学び」を高める 郡山の教育

発行年月 令和7(2025)年3月

発行 郡山市教育委員会

編集 郡山市教育委員会事務局 教育総務部総務課

〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23番7号

TEL: 024-924-2421 FAX: 024-935-7834

E-mail: kyoikusomu@city.koriyama.lg.jp